

たんぽぽだより



2017年1月号

あけましておめでとうございます。

本年も保育サロンたんぽぽをよろしくお願いたします。

新しい年が明けました。今年は暖かいお正月で過ごしやすかったですね。
お正月は、ご家庭で楽しく過ごされたようですね。

今月は、初めて『たんぽぽマルシェ』を行います。

園の先生たちによる遊びコーナー(なにがあるかはお楽しみに！)

販売コーナーでは給食のメニュー作りや食材面でお世話になっている【ナチュラルキッチンきらら】から、体にやさしい科学添加物の入っていない食材の販売や、有機野菜の販売。

体験コーナーでは園医であります、片岡京子先生による声分析ソフト“ボイススキャン“による個性の分析《親子の個性の違いを知ることによってどう対応していいかがわかります》。

オーガニック食材を使って親子で塩麴や・だしを作ります。(材料代がかかります。)

ヒップホップダンス及びヨガインストラクターによる親子エクササイズなど、楽しい時間を過ごしましょう。

目 標:『楽しくニコニコでおしゃべりしよう』

ねらい: たのしくて・やさしい言葉を使う。

お正月遊びをたのしむ事により物事にはルールがある事を知る。

(かるた・すごろくなど)

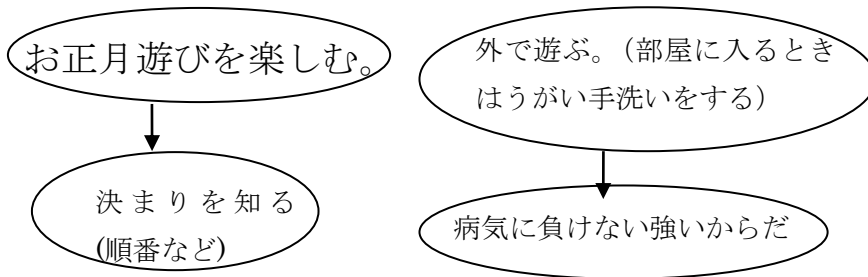
つぼみ組:一人一人の生活リズムを整えながら寒い冬を元気に過ごす。

もも組:室温や湿度に留意して、健康に過ごせるようにする。冬の自然に触れ、興味を持つ。
保育者や友だちと言葉のやりとりを楽しむ。

ゆり組:感染症の予防を心掛け、一人ひとりの健康の変化に留意して、寒い冬を健康に過ごせるようにする。子どもの自分でやろうとする意欲や、伝えたいと思う気持ちを受け止め、安心して自己を表現出来るようにする。

さくら組:規則正しい生活リズムで、快適に過ごせるようにする。正月遊びを楽しむ。

すみれ組:寒さに負けず、全身を動かして遊ぶ。友だちと一緒に正月遊びや伝承遊びを楽しむ。



1月の生活目標

つぼみ組: 正月休み明けには、生活リズムを整え、安定した園生活が送れるようにする
冬の自然に触れ、身近な自然に興味や関心を持つ。

もも組: 自分で身の回りをしている姿を見守り、難しいところは一緒にやりながら意欲へと繋げていく。一人ひとりの気持ちを受け止め、代弁していきながら、言葉で伝えることを知らせる。

子ども同士のやりとりを見守りながら保育者も一緒に楽しむ。

ゆり組: 手洗いや・保育者に手伝ってもらいながら、衣服のボタンやファスナーをしてみようとする。寒くても戸外で体を動かして遊ぶ事を楽しむ。ハサミやのり等身近な道具を使って遊ぶ。うがいなど、子ども自身が丁寧に行うことで、感染症予防に役立てる。

さくら組: 新年の挨拶を交わしたり、正月飾りをしたりして、新年の雰囲気を感じられるようにする。寒さに負けず健康的に過ごせるように、体の変化に気を配る。戸外での遊びを取り入れる。正月遊びを通して、色や形、数、文字に興味を示す。

すみれ組: 寒さに負けず、元気に戸外でからだを動かして丈夫なからだをつくる。戸外での遊びを取り入れ、帰ったら、うがいや手洗いをする。昼寝をやめる。

新年の挨拶を交わしたり、正月飾りをしたりして、新年の雰囲気を感じられるようにする。正月遊びを通して、色や形、数、文字に興味を示す。

お願い、

子どもさんの物(靴・下着・靴下など)すべて名前を書いてください。消えかかっていることもあるので時々チェックをお願いします。



保育サロン
たんぽぽ